

園だより



令和 4 年 10 月 号
杉並区立堀ノ内子供園
園 長 高橋 章子

心と体を動かし運動を楽しむ子どもたち

主任教諭 三好 友世

風のそよぎも秋めいて、ようやく過ごしやすく、体を動かすのに心地よい季節になってきました。広々とした園庭では、10月15日の運動会に向けて、子どもたちが多様に体を動かすことを楽しんでいます。今年は、園全体で『海』をテーマに、子どもたちの「やってみたい」とわくわくした気持ちを支え、運動遊びを楽しんでいます。そして、遊びの中で繰り返し楽しみ、体を動かした結果、おのずと運動の質は高まっています。

今回の園だよりでは、各学年でどのように運動遊びを楽しんでいるかを紹介します。

うさぎ組は、岩に見立てた巧技台を登り海に向かってジャンプしたり、海底トンネルをくぐったりして遊ぶことを楽しんでいます。初めぎこちなかった動きも、担任と一緒にやってみたり、見守られたりしながら安心して繰り返し遊ぶ中で、「もっとやりたい!」「できたよ!」と、楽しい・嬉しい気持ちが増えています。

ぱんだ組は、カゴを魚に見立てた玉入れを楽しんでいます。「おなか为空いてる魚にごはんをあげよう!」と、魚の口をめがけてボールを投げています。最初は肩の回し方がぎこちなく、ねらった所にボールが届かない姿がありましたが、毎日のように繰り返し楽しむうちに、よくカゴを見てねらって、体のバランスをとりながら投げるようになってきました。

きりん組は、「海の宝取りを始めるよ。」と、友達を誘い遊び始めています。チーム対抗の宝取りでは、逃げる・ねらって追う・相手の動きに応じて身をかわす・仲間と力を合わせる等、様々な動きを経験していきます。勝ち負けも楽しみの一つですが、その中での葛藤体験が山ほどあります。その場のみで終わらせるのではなく、振り返る機会や学級での話し合いの中で、自分の気持ちを受け止めてもらったり、友達との折り合いを付けたりする過程を大切にしています。そして、学級のみんなで運動会を創りあげていきます。

このように、子どもたちは、諦めずに頑張ったり、友達と力を合わせたりするなど、体だけでなく心も動かして遊んでいます。子供園では、心も体も弾ませて運動遊びを楽しみ、経験を重ねながら成長していくことを大切にしています。



・ 今月の指導 ・

うさぎ組

2学期が始まって約一ヶ月。みんなで過ごす楽しさを思い出して安心して過ごしています。遊びでは、クレパスやセロハンテープ、シール等を使って簡単に作ったもので遊ぶ姿があります。支度を終わるとすぐに園庭に駆け出したり、ウレタン積み木で遊びの場を作ったりと、自分のやりたいことを見つけて遊び始める姿があります。園庭では築山へと遊ぶ範囲が広がり、どんぐりを沢山拾ったり、面白い虫を見付けたりと自然に関わって遊ぶ姿があります。今月は次のことに重点をおいて指導していきます。

- 体を動かして遊ぶことを楽しむ。
- 生活や遊びの中で必要なことを自分でしようとする。
- 秋の自然に気付き親しむ。

気候の良い季節になります。「体を動かすことが楽しい」「体を動かすと気持ちよいな」と思えるようにしていきます。散歩にも行き、木の実を拾い集めて秋の自然に親しんだり、広場で走ることを楽しんだりしていきたいと思います。

徐々に涼しくなりますが、体を動かしやすい薄着で過ごせるようにしましょう。

ぱんだ組

2学期が始まり、友達と一緒に遊べるようになってきたぱんだ組です。「一緒に遊ぼう。」と、友達を遊びに誘うなど、“一緒に遊びたい”気持ちを言葉にして伝えようとする姿が多くなってきています。

また、9月に入ってから、1学期から楽しんでいる引っ越し鬼に加え、玉入れやリズム表現など、様々な体を動かして遊ぶことを楽しんでいます。友達との中で、一人ひとりが自分の力を発揮することに喜びを感じています。10月も友達と一緒にだと楽しいと感じながら、たくさん体を動かして遊んでいきます。今月は次のことを重点に指導していきます。

- 友達との関わりを楽しみながら自分の思いを出して遊ぶ。
- 友達と関わる時に必要な言葉が分かって、自分で伝えようとする。
- 戸外で思い切り体を動かして遊ぶことを楽しむ。

友達と一緒に遊ぶことが多くなるにつれ、楽しいだけでなく、友達と気持ちがうまくかみ合わなかったり、思う通りに進まなかったりすることも増えてきます。お家で園の様子が話に出てきた際には、お子さんの気持ちに寄り添いながらたくさん話を聞いて「そうだったのね。」と、思いを受け止めてあげてください。

きりん組

「諦めずに挑戦してみる！」という姿が多くなってきたきりん組。悔しい気持ちを抱えながらも、ルールを守ったり、仲間のために最後まで走りきったりと、自分の気持ちに折り合いをつけながら活動に取り組む【心の成長】が見られるようになりました。「負けないぞ～」と切磋琢磨したり、「また次できるから頑張ろうよ」と励まし合ったり、学級の仲間と支え合いながら楽しく運動会に向けての活動に取り組んでいます。

今月は次のことを重点に指導していきます。

- 友達と共通のめあてに向かって思いや考えを出し合いながら一緒に遊びを進める楽しさを味わう。
- 自分や友達の良さや持ち味に気付き、学級の友達とのつながりを感じながら活動に取り組む。

体をたくさん動かして遊ぶことを楽しんだり、司会や係活動に向けて友達と力を合わせたりと、運動会に向けての活動に楽しく取り組んでいます。ゆったりと体を休める時間も作りながら、生活を整えていくようにしましょう！

お 知 ら せ

- ① ☆おひさまグループ 降園時刻変更 12日(水) ・ 14日(金)

12日(水): 研究会参加のため

14日(金): 運動会準備のため

午前保育(弁当なし)にさせていただきます。全学年 11:45 降園(11:35 開門)
同じ週に二回になってしまいますが、ご協力よろしくお願いいたします。

- ② 運動会 15日(土)

学年ごとに子供園園庭で行います。

ぱんだ組→うさぎ組→きりん組の順に行うため、登園時間や開始時間がクラスごとに違います。

詳細は、9月28日配布の『運動会のお知らせ』をご覧ください。

当日は、親子ともに体調を整えて登園してください。登園時、門にて検温と消毒をお願いします。

- ③ ぱんだ組・きりん組 バス遠足 19日(水)

貸し切りバスに乗って、都立多摩動物公園(雨天:マクセル アクアパーク品川)へ行く予定です。

詳細は、後日配布するお知らせをご覧ください。

- ④ きりん組・ぱんだ組 保育参加参観懇談会

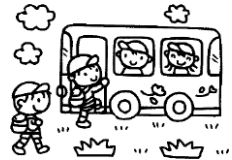
詳細は、すでに各学年で配られた学年だよりをご覧ください。

※うさぎ組も11月から始まります。

- ⑤ 歯科検診(二回目) 27日(木)

園医が来園し、歯科検診を行います。

朝食後の歯磨きを忘れないようにしましょう。



一回目に要治療だった方は、治療がお済でしょうか？



<園児の服装について>

初秋を迎え気温が低くなってきますが、子どもたちは、日中活発に動いて遊んでいます。

引き続き半ズボンを着用して過せるように、ご家庭でご用意ください。よろしくお願いいたします。

また、安全に動き回れるように、上に着るシャツやズボンの長さや広がり具合にも配慮していただきますように、お願いいたします。

(上のシャツもズボンも、広がりすぎや長すぎは、室内でしゃがんだ時に友達が踏んでしまったり、遊具にひっかかってしまったりしやすくなります。ハーフパンツやクォーターパンツが動きやすく安全です。)

<けやき門施錠についてのお願い>

★グループ(長時間保育)の方には、けやき門を開錠して出入りしていただいておりますが、最近、次の方の為に良かれと閉めず、結果、開きっぱなし時間の長いケースが、多くみられます。門の施錠は、防犯上と園児の飛び出し事故防止のためのものですので、ご面倒でも、その都度一回一回閉めていただくことが肝心です。ご協力よろしくお願いいたします。